

## 第15回練馬光が丘病院運営連絡協議会議事録

日時 令和元年11月6日（水）13時00分～14時30分  
場所 練馬光が丘病院 地下1階大会議室  
出席者 区民代表 岩橋委員、古賀委員、関委員、高橋委員  
区議会議員 藤井議員、西野議員、島田議員  
医療関係者 斉藤練馬区歯科医師会会長、伊澤練馬区薬剤師会会長  
区職員 佐古田練馬区地域医療担当部長、枚田練馬区地域医療課課長  
練馬光が丘病院 光定管理者兼病院長、吉田副管理者、大村事務部長  
オブザーバー  
練馬区 村野練馬区地域医療課係長、伊藤練馬区地域医療課員  
練馬光が丘病院 安達副病院長、新井副病院長、藤岡副病院長、大城看護部長、高瀬事務部次長、山口総務課長、藤野医事課長兼地域連携相談センター室長

1. 開会
2. 交代委員紹介
3. 管理者挨拶
4. 運営状況について
  - ①利用状況、重点医療について  
内容説明 別紙資料1～8参照（藤野医事課長兼地域連携相談センター室長）  
別紙資料9参照（枚田練馬区地域医療課課長）
  - ②地域活動  
内容説明  
別紙資料10～11参照（藤野医事課長兼地域連携相談センター室長）
  - ③新病院計画について  
内容説明 別紙資料参照（高瀬事務部次長）
5. 質疑応答  
島田議員
  - ①地域医療支援病院についてどのような内容のものなのか
  - ②紹介率及び逆紹介率が一般よりも地域医療支援病院の方が上がる要因について

光定管理者兼病院長

藤野医事課長兼地域連携相談センター室長

①地域医療支援病院とは、地域の病院、診療所などを後方支援するという形で医療機関の機能の役割分担と連携を目的に創設された。都道府県知事によって承認される。

地域医療支援病院の承認の条件として(1)病床数が200床以上の病院であること、(2)他の医療機関からの紹介患者数の比率が80%以上(承認初年度は60%以上)であること。あるいは紹介率40%以上かつ逆紹介率60%以上であること等となっている。

地域医療支援病院に承認されることによるメリットとしては、DPC導入病院の場合、機能評価係数加算を請求できる。

②救急車の受け入れ台数を母数からマイナスすることになっており紹介者数および逆紹介者数も増えてはおりますが、救急車の受け入れ台数についてH29年度以降これまでより5割程度増加していることも影響しているのではないかと考えられる。

古賀委員

①入院患者数の内容について

②人工透析の増加している内容について

光定管理者兼病院長

① 昨年度H30年12月からH31年3月にかけて 総合診療科の医師の減少等により入院患者数の落ち込みとなりましたが、R1年度に入り戻っている状況である。

吉田副管理者

② 状態の悪い重症の患者を中心に対応しているが、光が丘地区で当院診療希望の方についても受け入れ体制を整えている。若年層を中心に夜間透析の要望ありライフサイクルに合わせて透析医療を行っていきたい。

西野委員

救急車搬送患者数の状況について

光定管理者兼病院長

救急車受け入れ地域について、東京消防庁管内(一部埼玉県内)の救急車を受け入れている。なお、救急車の搬送要請があった場合 近場の病院からあたることになる。

関委員

昨年度H30年12月からH31年3月にかけて総合診療科の医師の減少等の要因について

光定管理者兼病院長

入院患者等受け入れの際、従来は専門医の方が総合医よりもウェートが高かったのを専門医と同等のウェートとなったことが影響しているのではないかと考えられる。

岩橋委員

救急車搬送患者数、ウォークイン等の内容について

光定管理者兼病院長

救急車による搬送以外にウォークイン、他の施設等から

搬送されてくる等がある。

- 古賀委員 藤野医事課長兼地域連携相談センター室長 資料11、6/19東京都医療社会事業説明会について  
内容等含め確認の上、後日回答させていただきたい。
- 高橋委員 資料の作成について簡略化できる場所はすべきではないか。
- 光定管理者兼病院長 資料の作成について 簡略化できるかどうかも含め、検討する。
- 高橋委員 9/28開催 区民健康講座 小児科 荒木医師「子どものけいれん」について、子どもに対する虐待、子育て等の問題点をいわれていることもあり、開催の趣旨として良かったのではないか。
- 島田議員 精神疾患、障害者等の患者の受け入れ体制について  
光定管理者兼病院長 精神疾患、障害者等が入院するといった場合、疾患等の内容により個々の患者によって対応できる医療機関にご紹介する対応としている。
- 岩橋委員 地域包括ケア病床、回復期ケア病床の違いについて  
大村事務部長 地域包括ケア病床について 疾患が限定されていない。60日まで利用可。包括の点数となっている  
回復期ケア病床について疾患が限定されている。180日まで利用可。点数は医療行為、リハビリテーション等の内容による。
- 岩橋委員 みどりバスの運行状況について  
枚田練馬区地域医療課課長 本数について増便は難しい状況である。現状、3ルートを確認しておりますが、新病院開設後においても引き続き3ルートを確認していきたい。